

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和3年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	22,584	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,583	人
				利用者の1日の平均労働時間数	6.3
		時間			時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々年度（令和2年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	29,114,497	円	利用者に支払った資金総額	23,493,597	円
				収支	5,620,900
					円
前年度（令和3年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	29,210,939	円	利用者に支払った資金総額	23,918,634	円
				収支	5,292,305
					円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（令和2年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数		◎職員として登用した人数		◎在宅勤務を行った人数	
0名		0名		0名	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制を活用した人数		◎短時間勤務に従事した人数		◎時差出勤制度を活用した人数	
0名		0名		0名	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎時間単位取得を活用した人数		◎傷病休暇等を取得した人数			
0名		0名			
◎計画的付与制度を活用した人数					
15名					
※取得した制度 計画的付与制度					
取得した期間 4月1日～3月31日					
取得日数・時間 151日・906時間					
(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載					
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（令和2年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している		◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数		◎先進的事業者の視察・実習の実施は可能。	
◎研修実施回数 外部 0回/内部 1回		0回		◎他の事業所の視察・実習を受け入れは可能。	
対象利用者数 15人				※視察・実習については、要請があれば協議のうえ実施を検討することになっているが、令和3年度については実績なし。	
対象主任(指導員)数 6人					
※研修名 利用者研修・主任(指導員)研修					
令和3年度の主任研修は1回実施したが、利用者研修は、コロナ禍のため実施を見送った。					
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会等への参加回数		◎職員の人事評価制度は整備していない。		◎ピアサポーターを配置していない。	
0回		ただし、資金向上計画に基づく時間給の加算制度あり。			
		・資金向上計画は、令和2年度から運用開始			
		・資金向上計画の対象職員数 15名			
		・うち時間給の加算を行った者 6名			
		・当該制度の周知方法 運営規程に明記しており、事務所内に掲示。			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている。		◎国際標準化規格が制定したマネジメント認証は受けていない。			
※評価を受けた日 令和3年1月8日					
第三者評価機関 株式会社日本生活介護					
(※)実績のうち1事例を記載					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、